

宮城県農山漁村地域資源ビジネス創出支援事業実施要領

(目的)

第1 農山漁村地域に豊富に存在する地域資源に磨きをかけ、ビジネスの手法を用いて域外へ発信し、地域へ「人」の交流も含めた投資を呼び込む地域住民主体の多様な取組を支援することにより、地域経済の自立を促し、本県農山漁村地域の持続可能性を高めていくことを目的とする。

(支援対象者)

第2 県内で活動する地域運営組織（地域の生活や暮らしを守るため、地域で暮らす人々が中心となって形成され、地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践する組織をいう。）または地域運営組織の設立に向けた準備団体であって、次に掲げる全ての要件を満たす者とする。

- (1) 地域資源（農産物、森林資源、水産資源、自然、景観、歴史、食文化、農業体験や農家民泊等の交流体験型サービス提供等。）を最大限に活用することに意欲を持ち、当該地域資源を活用したビジネス創出により、地域課題の解決や地域活性化を図る新たな取組を計画していること。
- (2) 上記(1)に掲げる取組を的確に遂行する能力があり、将来とも継続的な活動が見込まれること。
- (3) 組織の意思を決定し執行する体制が整備されていること。

(事業の内容)

第3 県が別に発注する受託者（以下「受託者」という。）が、地域資源を活用したビジネス創出に必要な事業コンセプトの検討・策定、地域資源の掘り起こし・保全・磨き・利活用、販売戦略の整備、情報発信など有効かつ実効的な手法の検討や導入に向けて、支援対象者に伴走しながら必要な助言・指導等を行うものとする。

(申込方法)

第4 本事業における支援対象者の申込みは、市町村長からの推薦によることとし、宮城県農山漁村地域資源ビジネス創出支援事業市町村長推薦書（別紙様式第1-1号）、支援団体概要調書（別紙様式第1-2号）及び誓約書（別紙様式第2号）に必要な書類を添えて、市町村長を経由して知事へ提出するものとする。

(支援対象者の決定基準)

第5 農政部農山漁村なりわい課長（以下「農山漁村なりわい課長」という。）は、別に定めるところにより設置する審査委員会において、審査の基準等に基づき審査を行い、支援対象者を決定するものとする。

(事業実施体制)

第6 農山漁村なりわい課長及び管轄地方機関の長は、支援対象者と受託者との間に関する各種調整、支援対象者への必要な助言指導、委託業務の進捗管理を行うとともに、支援対象者の推薦市町村長に対し、事業の実施にあたり必要な支援の協力を求めることができる。

(記載事項変更の届出)

第7 支援対象者は、支援期間内に第4の規定による提出書類の記載事項に変更があった場合、速やかにその内容を知事に届け出るものとする。

(成果報告等)

第8 知事は、本事業が将来的に支援対象者の自立を目標としていることに鑑み、事業の成果及び支援終了後における取組を継続していくための実施体制等について、必要に応じ報告を求めることができる。

(その他)

第9 本事業の実施につき必要な事項は、本要領に定めるもののほか、別に定めるところによるものとする。

附 則

この要領は、令和2年4月15日から施行し、令和2年度予算に係る事業に適用する。

この要領は、次年度以降の各年度において、本事業に係る予算が成立した場合に、本事業にも適用するものとする。

別紙様式第 1 - 1 号 (第 4 関係)

宮城県農山漁村地域資源ビジネス創出支援事業
市町村長推薦書

年 月 日

宮城県知事 殿

市 町 村 長 ④

宮城県農山漁村地域資源ビジネス創出支援事業に係る支援対象者について、下記の者が適当と認められるので、推薦します。

また、当市町村として、事業の実施にあたって必要な支援を行います。

記

- 1 推薦団体
所在地
名称
代表者氏名
- 2 推薦団体の概要
別添「支援団体概要調書 (別紙様式第 1 - 2 号)」のとおり
- 3 その他添付資料
 - ・誓約書 (別紙様式第 2 号)
 - ・支援団体の活動概要がわかる書類 8 部
(団体規約, 直近の予算・決算資料, 活動概要を記載したパンフレット等)

支援団体概要調書

1 団体の概要

団体名		代表者	役職名	
			氏名	
所在地	〒			
電話番号		FAX番号		
E-mail				
設立年月日 (準備団体は設立見込み時期)		年 月 日	構成人員数	人
収入源				
活動目的				
これまでの 主な活動内容				

2 事業計画

(1) 事業構想	イ 地域の悩み・困りごと (現在, 地域が抱えている課題について記入してください。)
	ロ 目的・背景 (地域資源を活用したビジネス創出に取り組もうとしたきっかけを記入してください。)

<p>(1)事業構想</p>	<p>ハ 取組内容及び目標</p> <p>(現時点で想定している取組内容の方向性や、その取組により目指したい目標などを記入してください。)</p> <p>(どのような地域資源を、どこで、誰に、どのように提供していくのか など)</p>
<p>(2)実施体制</p>	<p>イ 組織・関係団体等</p> <p>(この事業を実施するための構成メンバーや組織内の役割分担などを記入してください。また、外部の人材や他団体との連携を想定している場合は、その役割分担についても記入してください。※既存の資料で代用できるもの(組織図等)があればその資料の添付に代えることも可。)</p>
<p>(3)実現可能性</p>	<p>イ 活動計画</p> <p>(この事業が概ね3年をかけて、当該取組の自走運営を目標としていることを踏まえ、どの時期にどのような活動を行いたいか、現時点での希望を記入してください。例：地域資源の選定、販路の決定、試行的イベントの実施 等)</p>

(3) 実現可能性	<p>ロ 資金確保</p> <p>(地域資源ビジネス創出の立ち上がりにあたり、必要経費の資金確保の考え方を記入してください。)</p>
-----------	---

3 その他

(1) 今年度活用している、もしくは活用見込みの補助事業（国、県、市町村等）があれば、事業名及び補助内容について簡潔に記入してください。
(2) 目標の実現に向けて相談したいことや、この事業でどのような支援を受けたいかなど、自由に記入してください。

(備考)

添付書類として、支援団体の活動概要がわかる書類（団体の規約、直近の予算・決算資料、活動概要を記載したパンフレット等）を8部提出すること。

誓約書

年 月 日

宮城県知事 殿

（誓約者）

所在地

名称

代表者氏名

印

私は、宮城県農山漁村地域資源ビジネス創出支援事業実施要領第4に基づき、下記のとおり誓約します。また、本事業に必要な範囲において、個人情報を確認、使用することについても同意します。

記

- 1 暴力団排除条例（平成22年宮城県条例第67号）を将来にわたって遵守することを誓います（団体の構成員等も含む）。
- 2 提出したすべての書類に偽りのないことを誓約します。
- 3 その他法令を、将来にわたって遵守することを誓います。

※ 所在地・名称・代表者氏名は、自署願います。